

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年2月2日

【会社名】 Zホールディングス株式会社

【英訳名】 Z Holdings Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長Co-CEO(共同最高経営責任者) 川邊 健太郎

【本店の所在の場所】 東京都千代田区紀尾井町1番3号

【電話番号】 03(6779)4900

【事務連絡者氏名】 専務執行役員 最高財務責任者 坂上 亮介

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区紀尾井町1番3号

【電話番号】 03(6779)4900

【事務連絡者氏名】 専務執行役員 最高財務責任者 坂上 亮介

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年11月2日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき提出した臨時報告書の記載事項のうち、PayPay株式会社の連結子会社化に伴い発生する企業結合に伴う再測定益が確定しましたので、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

- (2) 当該事象の内容
- (3) 当該事象の連結損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

(2) 当該事象の内容

(訂正前)

当社は、持分法適用会社であったPayPay株式会社を2022年10月1日付で連結子会社化（曾孫会社化）いたしました。同社の連結子会社化に伴い、企業結合に伴う再測定益148,000百万円(予定)を計上する見込みであります。

(訂正後)

当社は、持分法適用会社であったPayPay株式会社を2022年10月1日付で連結子会社化（曾孫会社化）いたしました。同社の連結子会社化に伴い、企業結合に伴う再測定益147,321百万円を計上しました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

(訂正前)

当該事象により、2023年3月期第3四半期の連結決算において、企業結合に伴う再測定益148,000百万円(予定)を計上する見通しです。なお、上記企業結合に伴う再測定益は、営業利益に影響するものの、調整後EBITDAの算出における調整項目であり、調整後EBITDAへの影響はありません。

(訂正後)

当該事象により、2023年3月期第3四半期の連結決算において、企業結合に伴う再測定益147,321百万円を計上しました。なお、上記企業結合に伴う再測定益は、営業利益に影響するものの、調整後EBITDAの算出における調整項目であり、調整後EBITDAへの影響はありません。